

平成 22 年 11 月 12 日(金) 平成 22 年度大学図書館職員短期研修(東京会場)

「海外研修経験から見た大学図書館(1)」

ドイツ・スタディツアー：研修で学ぶ、研修を活かす

九州大学情報システム部 情報基盤課 情報基盤グループ
デジタルライブラリ担当 星子 奈美

1. ドイツ・スタディツアー概要

主催: ゲーテ・インスティテュート (図書館長 クリステル・マーンケ氏)

参加者: 国立大学や研究所から公募

期間: 2009 年 11 月 22 日-29 日

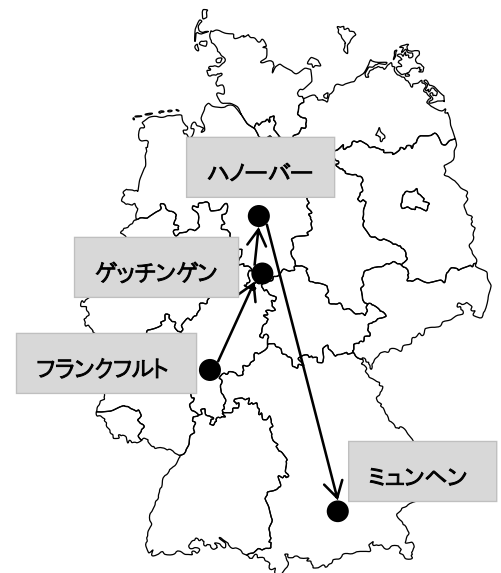
11/23 ドイツ国立図書館(フランクフルト)

11/24 ゲッチンゲン大学図書館(ゲッチンゲン)

11/25 技術情報図書館(ハノーバー)

11/26 バイエルン州立図書館(ミュンヘン)

11/27 マックス・プランクデジタル図書館(ミュンヘン)



<http://www.freemap.jp/> より

2. 研修で学ぶ - ドイツの学術情報流通を知るキーワード

1. 分散と連携

・国立図書館の役割分担

ドイチェ・ビュッヘライ(ライプチヒ)、ドイチェ・ビブリオテーク(フランクフルト)、ドイツ音楽資料館(ベルリン)

・刊行物収集コンソーシアム

複数の図書館で、年代を区切り、分担して資料収集

・電子ジャーナル図書館(EZB)

400 以上の図書館や研究施設で利用される電子ジャーナルのポータルサイト

【参考】酒井由紀子, クリステル・マーンケ 『ドイツにおける学術情報流通：分散とネットワーク』

(日本図書館協会、2008)

2. プロジェクト志向

・期間限定

・政府や財団の資金援助

・プロジェクト専任スタッフ

ドイツ・スタディツアーで紹介されたプロジェクトの一例

(2010 年 2 月 4 日開催 ドイツ・スタディツアー報告会&ワークショップ 石田敦郎氏の資料より)

1. デジタル化

MDZ : Munich Digitization Centre

Google Book : 17～19 世紀資料のデジタル化

CONTENTUS : マルチメディア・データの統合保存方法の研究開発

GetInfo/PROBADO : 各種科学技術情報(非テキストデータ)の統合検索技術の研究開発

IMPACT : OCR データの品質改善方法の研究開発

2. アーカイブ化

kopal : 長期保存・アクセスのためのシステムインフラの研究開発

nestor : 科学情報の長期保存に関する研究開発

PARSE.Insight : 長期保存に関する調査研究

3. ポータル、ネットワーキング

EUROPEANA : EU 電子図書館

DDB : ドイツ・デジタル・ライブラリ

ViFas : 仮想専門図書館

EZB : 電子ジャーナル図書館

Vascoda : 総合学術検索サイト

GoPORTIS : 専門図書館共通ポータル(TIB、ZB MED、ZBW)

GetInfo : 科学技術総合ポータル (TIB、FIZ)

4. リポジトリ

PEER : ライブラリ、リポジトリ、学術出版社のコミュニティ

DRIVER/COAR : グローバルなリポジトリインフラ、ネットワーク化の調査、研究開発

5. オープンアクセス

OAPEN : EU のオープンアクセス推進ネットワーク

OpenAIRE : EU におけるオープンアクセスの共通基盤開発、推進

DINI : ドイツのオープンアクセス推進ネットワーク

SCOAP3 : 高エネルギー物理学研究分野における OA の推進

GMS : 医学中央図書館におけるオープンアクセスの推進

3. ドイツ研究協会(DFG)

Deutsche Forschungsgemeinschaft (ドイツ学術振興会、ドイツ研究振興協会 等と呼ぶことも)

- ・大学、研究機関、学術関連の協会等で構成された自治組織
- ・研究プロジェクトなどに対し助成
- ・近年は学術情報基盤整備を重視

【参考】ドイツの図書館を巡るスタディーツアー - Goethe-Institut

<http://www.goethe.de/ins/jp/lp/wis/sbd/jaindex.htm>

※「京都報告会講演録」末尾に、関連 URL のリストを掲載

3. 研修を活かす - 帰国後の実践

1. ドイツのプロジェクトをヒントに発案→CSI 事業に採択

「文献自動収集・登録ワークフローシステムの開発」

(代表機関:九州大学、分担機関:一橋大学、連携機関:筑波大学、三重大学)

2. ツアー参加者同士の連携・交流

2010 年 2 月 4 日 ドイツ・スタディーツアー報告会&ワークショップ (東京)

2010 年 3 月 25 日 ドイツ・スタディーツアー報告会&ワークショップ in 京都

堀内 美穂. “ドイツの図書館におけるデジタル化とグローバル化の先進的な取り組み ドイツ・スタディーツアー報告会&ワークショップ”. *情報管理*. Vol. 53, No. 1, (2010), 41-44.

<http://dx.doi.org/10.1241/johokanri.53.41>

3. ドイツとの継続的交流→今後の課題

さいごに - これから海外研修へ行く人に

1. 非日常的経験は、自らの Standpoint を見直す契機
2. 予習一本番一復習
3. Imagine!